



テーマ

Theme

私たちの生活と工業生産
「ものづくり」工場見学ー自動車部品のできるまで

学校・園名

School name

大津市立田上小学校（5年生）

講師等

Lecturer etc.

三恵工業株式会社

実施日

Date

2017年10月31日

教科等

Subject etc.

社会

授業
Class

三恵工業株式会社において大津市立田上小学校との連携授業が実施され、5年生80名の児童が社内の工場を見学しました。

児童は、6班に分かれて、順番に、会社概要を聞き、工場を見学しました。

三恵工業株式会社は、自動車のハンドル操作と乗り心地に欠かせない「タイヤと車体を繋ぐ部分」の重要な部品を作っている会社です。少単位・多品種で約2,000種の製品を製造し、国内への出荷は元より世界120ヶ国以上に輸出しています。製品は工場では、試験、製作、溶接、組立、梱包など、いくつもの工程を経て作りあげられます。

製造工程の流れ通り見学していくと、各工程で、説明を担当する従業員の方々が待ち受けておられ、作業内容について丁寧に説明してくださいました。見学に入った児童たちは、初めて見るたくさんの機械に興奮したり、人の手のような動きをする機械に驚きの声を上げたりしていました。児童たちは、集中して話を聞き、気づいたことなどをノート一杯になる程書き留めていました。

また、児童たちは、事前学習で工場の様子を予想していました。たくさんの質問が浮かんできたようで、見学後には、「どんな思いで作っているのですか？」「失敗した部品はどうするのですか？」「この会社ならではのことはどんなことですか？」と、自分たちの予想と異なった点について、積極的に質問をしていました。

工場見学では、多くの従業員の方が携わり、会社全体で協力して児童の声に答えてくださり、ものづくりについて深く学べた授業となりました。

感想

Impression

児童より Impression from Children

- 使う人たちの気持ちになって、「安全」を考えて作られていることがよくわかりました。
- 機械がたくさんあったけれど、機械と人が役割分担して作っているところもありました。
- 小さな部品だと思ったけれど、その部品がないと車が動かない、大切な部品だということに気づきました。

学校より Impression from school

子どもたちは、間近でたくさんの機械を見て興奮したり、初めて知ることに対して驚いていたり、たくさんの気づきがあったようで熱心にメモをとっていました。学校に帰ってからも、振り返りをたくさんしていました。このように見せてもらえる機会がなかなかないので、大変意義がある学習となりました。

講師より Impression from lecturer

物づくりの楽しさや、関心を持っていただけたらありがたいです。